

ご意見番コーナー

ご意見をいただいた投書より



はじめての入院・手術で不安もありましたが、6階北病棟の
看護師のみなさんのおかげで、安心して入院生活を過ごすことが
できました。

このような（コロナ禍）状況の中、大変お忙しいとは思いますが、
丁寧に対応していただけたことに感謝しています。

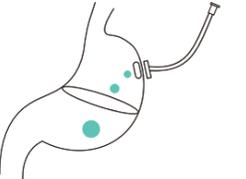
補助者さんやその他のスタッフのみなさんにもとても親切にして
いただきました。ごはんもおいしくて、毎日の楽しみでした。

今後も外来でお世話になります。ありがとうございました。

看護局より

不安の大きい中での入院生活だったと思いますが、安心して過ごす
ことができたという、うれしく思います。
今回のお言葉をスタッフ一同の励みとさせていただきます。
ありがとうございました。

2021 胃瘻交換の 4/1 から 予約方法が変わります。

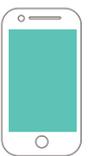


胃瘻交換は、今まで2回の来院が必要でしたが4月1日より
1回の来院で交換ができるようになります。

【胃瘻交換までの流れ】

01

ご家族が電話で胃瘻交換の予約をする。



02

病院スタッフから電話（ご自宅）で
胃瘻交換に関する説明を受ける。



03

電話予約した交換日に家族と来院。
（内視鏡センター）



04

胃瘻交換後に帰宅。

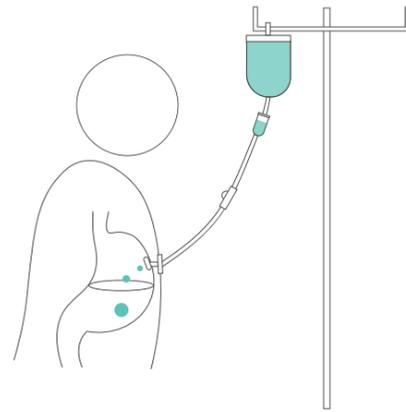


胃 瘻 について知っていますか？

胃瘻とは、お腹に小さな穴を開けて、胃までチューブを通し、そこから栄養をとる方法です。

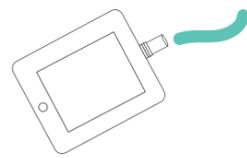
Q どんな時に作るの？

自力で口から食事がとれない。
誤嚥性肺炎のくり返しを予防する。



Q 栄養はどんなもの？

栄養をとるためには、栄養剤を注入するのが一般的です。
形状は、液体、ゼリー状があります。患者さんに合ったものを選びます。



Q 管理方法は？ \ 感染予防が大切です。 /

- お口から食事をしないため、唾液による自浄作用が働かなくなります。お口を清潔に保つためのケアが大切です。
- 体をきれいにしましょう。
- 胃瘻チューブや使用する器具を清潔にしましょう。
- 胃瘻チューブの交換は半年に一回程度です。



Q 誰が行うの？

ご家族の協力が必要です。
入院中に担当看護師の指導により手技が習得できます。



Q 自宅で過ごせるの？

入浴介助、訪問看護、デイサービス、ショートステイなどの福祉サービスを利用しながら自宅で過ごすことができます。
自宅で胃瘻を交換することも可能です。



Q 自宅での生活は大変？

社会福祉サービスを利用しながら、今までの生活を送ることができます。ご家族が一時的にお世話をできない時、当院ではレスパイト入院も行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

